

ネット依存 ゲーム依存の理解と支援

ZOOMによるオンライン講座

2021年 **5**月**21**日(金)
17:00~18:30

コロナ禍の自粛生活の中で、ネットやゲームに触れる機会が増え、ネット/ゲーム依存は社会的問題になりつつあります。とりわけ、大学生においてもネット/ゲーム依存の傾向は修学に影響を与えています。今回、ネット/ゲーム依存を専門とされる 旭山病院の 中山秀紀 先生をお迎えし、正しい知識と早期対応方法をご講演いただくこととなりました。保護者の方や学生本人、専門家の方など、ご関心がある方は是非ご参加ください。

プログラム

1. 講演

-コロナ禍におけるネット/ゲーム依存-

中山 秀紀 氏 (医療法人北仁会 旭山病院 精神科医師)

2. 実践現場からの報告

畠山 雪恵 氏

(医療法人北仁会 旭山病院 心理室主任 公認心理師/臨床心理士)

辻 由依 氏 (札幌学院大学 学生相談室 公認心理師/臨床心理士)

旭山病院の依存症治療

依存症は、適切な治療と支援により回復が十分可能な疾患とされている一方で、依存症者の否認や、専門的に診る医療機関や医師が不足しており、依存症患者が必要な支援を受けられていない状況があります。旭山病院は道内の各機関との連携を中心となっていく依存症治療拠点機関に指定されており、依存症に対する専門的治療の提供に加え、様々な関係機関と協力し北海道のより良い依存症支援の構築を進めています。

定員・締切：定員100名 5月15日締切

(先着順 定員となり次第締切らせて頂きます)

参加対象：どなたでもご参加いただけます

参加費用：無料

お申し込み方法

URLまたは下記QRコードからお申込みください。

(<https://forms.gle/ch21Uv6DE5e6HofA7>)

お問い合わせ先

kokoro-j@sgu.ac.jp



主催 札幌学院大学心理臨床センター・同 学生相談室

共催 医療法人北仁会 旭山病院 札幌学院大学大学院 臨床心理学研究科